

第9回宇部・小野田圏域緩和ケア 事例検討会

切れ目のない緩和ケアを実施するために、地域の医療従事者が集い、多職種による事例検討を行います。

今回は、大学病院で14年にわたるがん治療を中止し、緩和ケア病棟へ転院した事例を振り返り、アドバンスケアプランニングのあり方、スムーズな移行をどう進めていくか検討していきたいと思えます。

日時：平成28年11月10日(木) 17:30～19:00 (17:00受付開始)

場所：山口大学医学部附属病院 第2病棟6階カンファレンス室

(別紙会場案内図をご参照下さい)

※お車でお越しの方は病院外来の駐車場をご利用ください。

駐車券は、無料パンチをいたしますので、会場までご持参ください。

参加費：無料 **対象**：医療関係者

司会 山口大学医学部附属病院 診療連携室 結城美重看護師長

17:30～18:00 ミニレクチャー「緩和ケア病棟ってどんなところ？」

山口大学医学部附属病院 緩和ケアセンター

宮内貴子副看護師長

18:00～19:00 事例検討(各演者10分、全体討議40分)

「長期にわたるがん治療を中止し、緩和ケア病棟へ転院した前立腺がん症例」

山口大学医学部附属病院 泌尿器科

井上亮先生

山口宇部医療センター 緩和ケア科

小野田秀子先生

問合先：山口大学医学部附属病院

緩和ケアセンター事務局(担当 三上)

Tel: 0836-85-3070 FAX: 0836-85-3071

E-mail: y-kanwa@yamaguchi-u.ac.jp

共催：山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター

山口大学医学部附属病院腫瘍センター

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム(平成28年第3回がん治療スキルアップコース(インテンシブ)セミナー)